

八戸理容美容専門学校 教育編成委員会 議事録

日時 : 令和 4年 1月 24日 月曜日 15:00~

場所 : 八戸理容美容専門学校 会議室

出席者 : 川崎 勢 (企業団体委員) 理容組合八戸支部 副支部長
寺下 晴美 (企業委員) 同窓会会長 理容ロイヤル代表
晴山 安子 (企業委員) パーマハウスひとみ代表
稲村 明美 (企業委員) 稲村 美容院代表
伊藤 有信 (学校運営) 八戸理容美容専門学校 校長
佐々木 哲子 (学校運営) 八戸理容美容専門学校 副校長
笹山 留美子 (学校運営) 八戸理容美容専門学校 教頭
高谷 真紀子 (学校運営) 八戸理容美容専門学校 教務主任

欠席者 : なし

議 事

1・学校長挨拶

:「皆さんお忙しい中、お越し頂きありがとうございます。来週 2月 1日、国家試験がありますが、ある学生のご家族がコロナの陽性者となり、学生が濃厚接触者になり、学生は陰性でしたが、試験を受けなければならないのに、学校に出校できてないので、私どもも気をもんでいるところです。何とか試験は受けられそうですが、練習量が不足しているので、心配しております。この現状の中でも、約 1年以上になりますが、教育課程編成委員の皆様のお力を頂いて、来年度もよりよい編成をし、学生達を育てていきたいと思ひます。今日は色々ご意見を頂きたいと思ひます。」

・出席者紹介

:「本日の出席者は、教育課程編成委員として外部から 3名です。学校からは 4名の 7名です。」

・配布資料の確認

:「配布資料は、2部ですので、ご確認をおねがい致します。矜持、保護者アンケートになります。」

・委員長(議長)選出

:「委員長の川崎委員にお願いしたいと思ひます。なお、今回の会議は、委員総数 7名中、過半数以上の全員が出席ということで、教育課程編成委員会規定第 5条により成立していることを報告させていただきます。」

・議長:「それでは、令和 3年度第 2回教育課程編成会議を開催いたします。それでは、お手元にお配りしております、次第によりまして進めさせていただきます。会議に先立ちまして、黒沢理事長からご挨拶を申し上げます。よろしくお願ひいたします。」

・理事長挨拶

:「本日は、出席ありがとうございます。このコロナ禍ではありますが、スムーズな進行をご協力頂いて感染リスクを減らしていただければと思ひます。リモート(遠隔授業)の申請の方が何とかなりそうで、各教室のモニターの設置、リモートでの授業が出来るようになる見

込みであります。

教育課程の方でも、それを使って幅広く進めていけると思います。これからの課題となりますが、よろしく願いいたします。」

□ 協議事項

① 職業実践専門課程の実施の際の課題について、笹山教頭お願いいたします。

- ・教頭： それでは、職業実践専門課程を説明いたします。職業実践専門課程は、企業サロン密に連系を取りながら学生が一定期間、お店に行って、実践をするという課程になります。実際に技術を見たり聞いたりして能力を育成していくことを目的としている課程です。今、申請中で、3月ぐらいに認可される見込みです。
 - ・校長： 企業との密接な連系を取ることによって、実践的に学生達に力を付けたり、さらには、学校では気が付かないような専門的なことを含めて、実際の企業さんの姿を見て、体験することでそれを身に付ける事ができます。学校だけでは中々気が付かないような事を身に付けられると思います。
 - ・理事長： 職業実践専門課程の認可を取るために、カリキュラム、体験店舗についても、規定通りしております。
 - ・寺下： 行事予定を考慮しながら、前期、後期に分けて実施するなど、企業の閑散期に充ててもらうなどがいいと思います。
 - ・晴山： チェーン店などは、人数をたくさん出せると思いますが。
 - ・笹山： 担当指導者は届けがされている方となっているので、実際に教えてもらわないといけないので、誰でもいいわけではないです。
- ②理容、美容サロンの現状について、皆様からご意見を頂きたいと思います。
- ・校長： 今、業界のサロンでコロナを含めて顧客に対しての苦勞されていることや対策、新しいメニューなどについてのお話を伺いたいです。
 - ・議長： コロナに関しては、自分が感染しているかもしれないので、安心して下さいとは言いきれないです。
 - ・寺下： 関東方面からのお客様には、耳掛けの無い貼る式のマスクを使用しています。
 - ・副校長： 学校のサロンでも、マスクは耳掛け無にしたいですが、価格が問題なので、検討したいと思います。学校のサロンでは、お客様同士の会話が止まらず、学生を含めての感染が心配です。来週からのサロン実習を止む無く中止をしました。
 - ・理事長： 理容科に今 9 名入学しますが、すごく理容科の人氣が上がってきているのか、他校の理美容学校の理事長と話をする機会があつて、理容にフェイドをやりたいから入学したいと言っていました。一時カリスマ美容師時代の時のような、短いスタイルのフェイドが人氣があつた時と同じだと思った。今現在理容科 7 名と入学生 9 名で 16 名となると、人数的に東北には珍しいぐらいの人数になるそうです。
 - ・寺下： 理容では、男性と女性と同じぐらいの比率になってきています。お店自体も理容か、美容か、どちらか分からないサロンが増えてきています。一人で営業しているサロンでは、予約で対応して、コロナの関係もあるので 3 人で営業しているお店でも、予約で対応しています。

待合室で待たせない、密にならないようにしています。

- ・晴山： 当店では、お客様との間隔を十分に取っていて、店舗の端と端にお客様ご案内して、席との間隔の真央は空席にしています。
- ・校長： 例えば、本校の学生が卒業後サロンに入店した場合に、どのような事に注意しなければならないのか、どのようなことを学んできて欲しいのか、今時の学生に対して、昔ながらの事や、逆に今だからという部分とか具体的にありますか。
- ・寺下： 卒業生がどのような目標を持って卒業しているのかを聞いてみたいです。将来独立を考えているのか、目標を持っているのか、目標を持っていると成長は早いですね。
- ・校長： もっと、先の事を含めての目標ですね。ただ漠然とした理美容師では無く、将来を見据えた目標が大切になるということですね。
- ・寺下： 私たちの時代の下積みの時代と違って、今は卒業して 4, 5 年でスタイリストになっているのようですね。
- ・副校長： 今は、1年半でスタイリストになります。
- ・寺下： 目標がある人は、早いですね。
- ・校長： 将来の理美容師のビジョンですね。先々を見据えた将来ビジョンをしっかり持って、就職して欲しいということですね。
- ・議長： その他に入ります。では、①職員の人事管理制度の実施について、お願いします。
①人事考課育成制度について
- ・校長： 昨年度も話していますが、先生方が目標を立ててその目標に迫れたか、迫れなかったかと言う事をしっかり確認しないといけません。ただ残念ながら今回は 1 回目の 5 月に面談をして目標を出して貰い、全員と話し合い、本来であれば中間で振り返りをする予定でしたが、先生方の状況が大変で、学生との関わる時間が必要だと判断しました。この事に時間をわざわざ割くことよりも、学生との関わる時間を取った方が、絶対この場面では良いということで、今回は出来ませんでした。先生方は、最初に立てた目標に対して、ずっとやってきていると思います。2月14日最終面談をして、それを元に来年度の目標を作ることになります。その時に、執行部の皆さんにも入って頂いて、人事の部分とか様々な部分に付いても、その話し合いの中で話し合うというのが、この人事考課制度となります。先生方には目標だけではなく、今、広報部をやっている方が、別な方の分掌をやってみたいとか、という話し合いをしてやるのが人事考課制度の意味合いになります。目標の立て方については、まだまだ私自身も勉強不足もあるし、先生方への説明の仕方も十分ではないので、工夫をしていきます。目標というのは、言い方を変えると、評価が出来るものにしていかなければ、目標とは言えません。つまり、どうなれば、この目標が達成されたのかがしっかり評価するものが無い中で、ただ何かを目標にしても、それは目標では無いのです。それはスローガンです。そういうことを含めて、私自身も先生方への話の仕方、説明の仕方をさらに勉強をして、来年度は人事考課制度をさらに先生方の成長だとか、本校の学校力が上がるように努力していきたいと思っています。
- ・理事長： リモートでお願いしていたのは、教育担当者の方をお願いして、1年目の心構え、スタイリストまでの道のりなどを説明してもらえればよいと思っています。このコロナ禍の中で、

授業に来校出来ないの、リモートであれば、手軽に授業が出来ます。

②修得者課程について

- ・教頭： 修得者課程とは、理容師が美容師の、美容師が理容師の免許の取得をするための養成課程を、今年の春4月1日から申請することになり、認可がされました。本来、通信は卒業されるまで、3年でしたが、理容師、美容師の免許を持っている方は、その半分、修業月数は1年6カ月以上、履修課目が実習と理論だけを受けると持っていない方の免許の修得が出来るというものです。試験は、実技と理論になりますが、それ以外の試験科目は、免除になります。理容師、美容師の免許を持っている方が対象となります。ここ最近、免許を持って入学して来ても、修得者課程を本校はまだやっていなかったの、通常の通信を3年間かけて免許を取っていたものが、約半分の1年6カ月で卒業が出来ることになります。本校は春入学なので、1年6カ月となると、夏卒業と思われそうですが、春卒業となりますので、2年間での卒業となります。授業料も少し安くなっています。スクーリングは、本来5回ですが、3回と週一回の通学を2か月位となっています。通信の履修時間300時間を、1年6カ月で240時間履修となっています。1年6カ月以上でも2年近くかかります。
- ・寺下： スクーリングは何日ぐらいですか。
- ・副校長： 1回のスクーリングは、2週間です。3年目の最後の方では、国家試験対策で9月から12月ぐらいまでは、週1回の通学になります。
- ・寺下： 時間は、19時ぐらいからですか。
- ・副校長： 朝の通学で、昼間の学生と同じで、8時45分～16時ぐらいまでになります。修得者課程の募集は始めています。在校生の中でも1名希望はしていますが、在校生なので、美容の国家試験で頭がいっぱいで、まだ考えられないそうです。
- ・理事長： スクーリングの実習の時間がもともと、通信の場合はお店に入っていることが前提で、時間が半分免除されていますが、修得課程の場合は、免除が無く全ての半分の時間になるので、実際の通信の3年間のスクーリング期間の半分と言う訳にはいかないのです。1年半では難しいので、2年、近くかかります。
- ・副校長： 学科の時間が少ない分、実習の時間が多く、220時間受けることになります。通常のスクーリングとは、合同で授業は出来ないの、別の教員が入ることになります。

③「矜持」について（校長だより）

- ・校長： 11月号の「矜持」になります。言葉の力の言うことで、先生方にはずっと話をされていて、言葉とはすごく大切なものだと伝えていきます。言葉一つでやる気にも出すし、言葉一つでやる気をなくすしということで、私自身にも言えることですが、それを含めて、言葉を大切にしてくださいという願いを込めて掲載しました。その他に、来月の行事予定が書いてあります。先生用と、学生用と2部あります。次に、同窓会の皆さん用に作ったものです。同窓会の会長さんの方から、皆さんに今の学校の状況などを知らせてくださいということで作りました。同窓会の皆さんからもありがたいことに反応があり、その方とお話が出来たので、良かったと思っています。その他に、ひと月に2つから3つ作成するときもあり、各学年に向けて、作成をしています。2年生であれば、国家試験も近づいていますので、平常心を持って、挑んで欲しいという内容です。その時々に合わせて、学生に2~3種類、先生方

だけという内容で「矜持」を発行しています。

- ・事務局： 次年度では、教育課程編成委員会会議の予定は、1回目 8月29日、2回目 1月23日
自由参観日 9月14日、15日、16日と予定しておりますので、是非学生達の活動をご覧いただきたいと思います。

令和3年度 第2回教育課程編成委員会 会議を終了いたします。ありがとうございました。